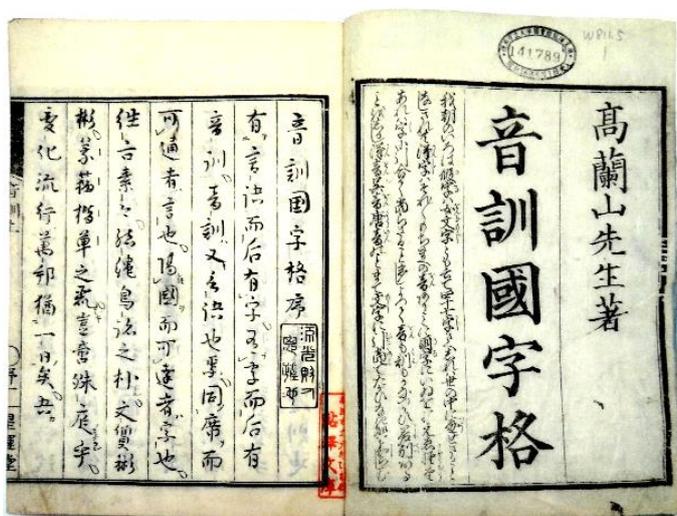


横浜市立大学学術情報センター
貴重書月替わり展覧会【オンライン】
バックナンバー

第143回（2023年8月）

おんくんなづかい
『音訓国字格』（全）



作者：高井伴寛（1762～1839）

版元：星運堂

寛政11（1799）年（序）、法量：縦23cm

江戸時代後期の戯作者である高井伴寛（蘭山）によって記された、
国字（かな）を論じた言語学書。

乾・坤とそれぞれ題された上下巻に分かれ、上巻は18、下巻は2の項目からなる。

本書内では、国字と各国の文字が比較され、解説が加えられている。

アルファベットは何らかの事情で記載されていないが、左から右に横書きする点や、
発音の特徴に関する知識等は記載されている。

原典及び作品紹介リーフレットは、学術情報センターにて
公開、配布しています。